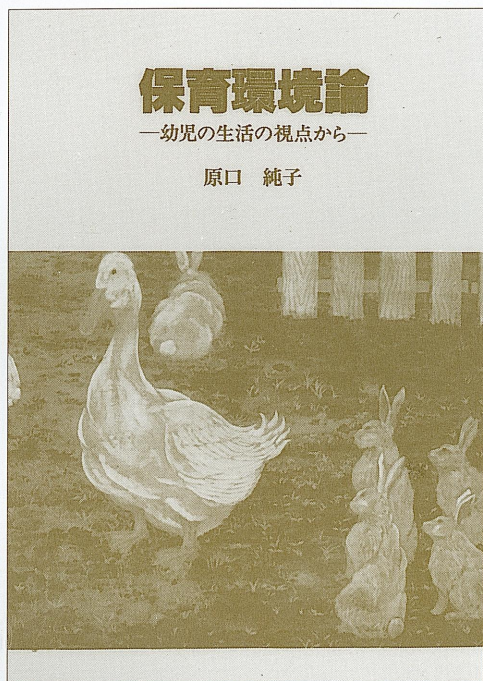


保育環境論

—幼児の生活の視点から—



幼児を取り巻く保育環境の具体的な事柄について、
“幼児にとってそれは何であるか”の視点から
とらえようとしたもの。
粘土や折り紙などの教材からークラスの人数、
園舎の構造などまで
幼児の目、心、身になって見直し、
環境が幼児の経験内容の質を左右することを明らかにします。

発売中

好評既刊本！

原口純子 著

A5判 176頁 定価：本体1,600円＋税

キンダーブックの
フレール館